

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) エムシー・ファーターコム株式会社	住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒102-0083 東京都千代田区麹町1丁目10番地
----	---------------------------------	----	--

本票作成 部署名：神島工場 品質・環境ユニット

主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業
-------	-------	----	----------

事業の概要	複合肥料の製造
-------	---------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	神島工場	岡山県笠岡市神島外浦3366番地

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成29年度)	(令和3)年度排出量	目標年度(令和4年度)
	10,204 t CO <sub>2</sub>	6,326 t CO <sub>2</sub>	10,000 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和3)年度排出量
	①	神島工場	6,326 t CO <sub>2</sub>
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	

削減目標の達成状況	計画期間：平成30年度～令和4年度(5箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準 (3)年度削減実績 <input type="checkbox"/> 原単位基準 1.4 %	目標削減率 1.5 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量(t)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(3)年度	目標年度
		0.276 t CO <sub>2</sub> /(t)	0.272 t CO <sub>2</sub> /(t)	0.271 t CO <sub>2</sub> /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和3年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

排出量は、38.0%削減した。要因は生産数量が、平成29年度対比63%となった為。原単位は改善した。昨年より改善した理由は、使用原料の集約化により有機化成不良品が削減できたため。今後は、銘柄集約と、生産ロットを大きくし、生産効率を向上させることにより、エネルギーの合理化を進め、CO<sub>2</sub>の削減に努めていく。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制の整備。
- ・製造本部会議でのエネルギー原単位状況報告。
- ・工場内会議でのエネルギー原単位削減の立案、実施。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
神島工場	(令和3年度実施分) ・有機化成不良品削減 ・篩網サイズの統一による生産性の向上 (今後実施予定分) ・有機化成不良品削減 ・篩網サイズの統一による生産性の向上 ・工場内照明のLED化 ・生産効率向上による燃料重油の削減。 ・OA機器の節減とこまめな消灯の徹底 ・長期間トラブル時の停止設備の明確化 ・RTO燃焼効率アップ

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・クールビズの推奨は、通年実施している。
- ・車両アイドリングの周知。